

平成27年度「目標チャレンジ」表彰課所

施策推進の部

【優秀賞】

市町村課 『個人住民税の特別徴収（給与天引き）推進』

H27年度目標数値	実績見込み
①特別徴収実施率 <u>75.8%</u> ②特別徴収実施率全国順位 <u>20位台</u> (前年度実績：①68.7% ②46位)	①83.3% ②13位
(表彰理由) ○ 全市町村での一斉実施に向けた合意形成や諸課題の検討・解決を行うとともに、関係団体や事業主に対する77回に及ぶ説明会・訪問による協力要請や、リーフレット・新聞等の各種媒体による広報などの地道な努力を高く評価。 ○ 他県の2倍超の伸び率で全国46位から一躍上位の実施率となったことにより、今後、県税収入の3割と大きな割合を占める個人県民税の徴収率向上が見込まれることとなった成果を高く評価。	 <p>地道な周知活動などの努力により全国上位の実施率を達成！</p>

【優秀賞】

空港対策課 『茨城空港における就航路線の拡大と利用促進』

H27年度目標数値	実績見込み
①就航路線 <u>国際線2路線以上増</u> ②旅客数 <u>540,000人</u> ③空港来場者数 <u>1,450,000人</u> ④IBRマイエアポートクラブ会員数 <u>23,000人</u> (前年度実績：①— ②538,000人 ③1,430,000人④12,987人)	①国際線5路線増 ②540,000人 ③1,400,000人 ④62,000人
(表彰理由) ○ あらゆる機会を捉えた航空会社・旅行会社に対する戦略的な誘致活動や国に対する積極的な空港機能強化の働きかけ等の就航対策、1,200件を超える企業・学校・団体に対する個別訪問等の利用促進対策の努力を高く評価。 ○ 中国・台湾と結ぶ新規5路線の就航という傑出した実績により、国内線の維持と相まって、今後の交流人口の拡大が大きく期待される成果を高く評価。	 <p>3月15日には初の台湾定期路線が就航！</p>

【努力賞】

立地推進東京本部，立地推進室 『企業誘致日本一の実現』

H27年度目標数値	実績見込み
①立地面積 120ha ②立地件数 60件 (前年度実績：①109ha ②75件)	①102ha ②78件
(表彰理由) ○ 企業への個別訪問，セミナーや産業視察会の開催，新聞や経済誌への掲載などを通して，本県の立地優位性を広く発信するとともに，本県の強い働きかけにより創設された「企業立地補助金」，「茨城産業再生特区」などの優遇制度を積極的に活用し誘致に結び付けた努力を評価。 ○ リーマンショックや東日本大震災の影響により，全国的に立地動向が影響前の5～6割に落ち込む中，本県の立地優位性の精力的なPRや各種優遇制度を活用した積極的な誘致活動により，H25・26年に続き，H27年（上期）も立地面積，立地件数ともに全国第1位を獲得し，地域経済の活性化や雇用の増加につながる成果を評価。	 <p>H27年5月19日 雪印メグミルク株式会社 阿見工場・阿見総合物流センター 竣工披露式及び工場全景。 H25年，26年，27年（上期）の立地面積，立地件数ともに全国第1位！</p>

【努力賞】

つくば地域振興課 『TX沿線における土地処分の推進』

H27年度目標数値	実績見込み
処分面積 20.0ha (前年度実績：15.7ha)	25.1ha
(表彰理由) ○ 延べ600回に及ぶ企業との交渉を行うとともに，画地の分割や早期引き渡しなどの事業者の多様なニーズへの柔軟な対応や，これまでの土地購入者のデータ分析を基にしたターゲット層へのきめ細かで効果的なPRを行うなどの努力を評価。 ○ 県議会の県出資団体等調査特別委員会提言を踏まえ，改革工程表の今年度目標面積の20%増とする意欲的な目標を大きく上回って過去最高の土地処分実績となり，沿線のまちづくりの進展や将来負担の軽減につながった成果を評価。	 <p>住宅事業者向け現地見学会の様子。積極的な営業活動を展開し，過去最高の土地処分を達成！</p>

【努力賞】

厚生総務課 『市町村データヘルス計画策定の推進』

H27年度目標数値	実績見込み
<p>データヘルス計画策定市町村数 31市町村 (前年度実績：1市町村) ※データヘルス計画 レセプトや検診情報等のデータの分析に基づく効率的・効果的な保健事業をPDCAサイクルで実施するための事業計画。国の日本再興戦略に基づく指針により、H28年度までの策定が努力義務化。</p>	<p>36市町村</p>
<p>(表彰理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 市町村に対して取組状況や支援ニーズの調査を行った上で、策定スケジュールモデルの提示など策定体制の構築支援や、具体的な策定工程に沿った実践的な研修会(全4回)の開催等により、市町村の実情を踏まえた的確な支援を実施した努力を評価。 ○ 取組がやや遅れていた県内において、8割を超える市町村で計画策定が進んだことにより、保健事業の費用対効果の向上や医療費の適正化が期待できるほか、関係機関の連携強化につながった成果を評価。 	 <p>実践的な研修会の開催等により 8割の市町村で計画策定！</p>

【努力賞】

観光物産課 『県内の消費税免税店舗数の増大』

H27年度目標数値	実績見込み
<p>県内の消費税免税店舗数 200店舗 (前年度実績：109店舗)</p>	<p>330店舗</p>
<p>(表彰理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県内5か所で免税店舗拡大セミナーを実施したほか、外国人にニーズがある観光施設や小売店舗12社に個別に申請登録を促したり、これらの施設・店舗を巡るツアーの造成を海外旅行会社に働きかけて需要を認識してもらい20店舗を超えるまとまった数の申請登録に結び付けるなど、効果的な手法で取り組んだ努力を評価。 ○ 目標を大きく上回る前年度比3倍増を達成し、海外から本県へのツアー数の大幅増と相まって県内観光産業・県内経済の活性化につなげた成果を評価。 	 <p>積極的な申請登録の働きかけで 前年度比3倍増の店舗数を達成！</p>

【努力賞】

県南農林事務所企画調整部門 『農地中間管理機構を活用した農地集積の推進』

H27年度目標数値	実績見込み
集積面積 1,000ha (前年度実績：202ha)	2,311ha
(表彰理由) ○ 市町村長，JA，土地改良区への事業説明や意見交換，市町村打合せ，地元説明会等を延べ232回に渡り実施するとともに，独自に作成した分かりやすいリーフレットを活用した制度周知の徹底や，関係機関と綿密に連携しながらの担い手支援など，きめ細かで効果的に取り組んだ努力を評価。 ○ 目標の2.3倍を達成し，管内の耕地面積シェア3割のところ，集積面積シェア6割超となる突出した成果を挙げるとともに，独自の作成資料や手法による他事務所への波及効果も期待できる点を評価。	 <p>効果的な周知活動により，前年比1.0倍，目標比2.3倍の集積面積を達成！</p>

【努力賞】

竜ヶ崎工事事務所 『職員における連絡車による道路補修及び通報体制の確立』

H27年度目標数値	実績見込み
職員による道路補修及び通報件数 年間補修か所数の1割 (約1,800件のうち180件) (前年度実績：-)	年間補修か所数の1割 (約1,400件のうち148件)
(表彰理由) ○ 道路の老朽化等に伴う安全確保が課題となる中，「職員による外出時等道路パトロール実施要項」を作成し，職員の使用する公用車にアスファルト合材等の補修機材を配備するとともに，通勤・外出時の通報窓口を設けて，道路補修担当者以外を含めた全職員による取組体制を整備したアイデアと努力を評価。 ○ 目標の達成とともに，他事務所への水平展開が期待できる点や，管内における道路破損に係る苦情件数が昨年度より15%減少したことに日々の速やかな補修対応が寄与したと考えられる点を評価。	 <p>道路破損の早期発見・早期補修に効果！</p>

【努力賞】

業務課 『工業用水道事業の経営基盤強化』

H27年度目標数値	実績見込み
<p>① 県西工水・県南工水をH28年4月に統合</p> <p>② H28年度以降の料金見直しの検討</p> <p>③ 新規・増量契約水量 3,000m³/日</p> <p>(前年度実績：①-②-③ 5,060m³/日)</p>	<p>① H28年4月統合</p> <p>② H28年度から料金見直し</p> <p>③ 14,200m³/日</p>
<p>(表彰理由)</p> <p>○ 県西工水・県南工水の統合に関して、法律に基づく手続きのほか、受水企業に対する説明会（2回）や企業訪問による個別説明（12社）など丁寧に対応。また、契約水量の増量に関して、企業立地関係部署と連携した企業訪問（67回）等による地道な交渉を行った努力を評価。</p> <p>○ 企業の水需要にタイムリーかつ的確に対応し、契約水量の増量による料金収入の大幅な増加により事業の経営基盤の強化につながった成果を評価。</p>	 <p>水海道浄水場</p>  <p>阿見浄水場</p> <p>事業統合により経営基盤の強化や工業用水の更なる安定供給を実現！</p>

【継続努力賞】

広報広聴課 『いばらきの魅力発信と認知度向上（茨城マルシェ）』

※平成26年度優秀賞表彰課所

H27年度目標数値	実績見込み
<p>茨城マルシェ年間売上額 3.3億円</p> <p>(前年度実績：2.5億円)</p>	<p>3.5億円</p>
<p>(表彰理由)</p> <p>○ 運営委託先の幹部・スタッフとの連携を密にした運営を行うとともに、外部イベントや大手企業内での出張販売（22回）、都内関係先への営業活動（60社）、話題性あるイベントや飲食メニューの企画提案と戦略的なPRなどにおいて職員が率先して調整・実施に当たった努力を評価。</p> <p>○ リニューアルした昨年度に引き続き、優れた県産品・料理の店頭販売やメディアでの紹介（150回以上）を通して、ブランド確立、販売促進、全国への認知度向上等に寄与し、県内企業や個人等の収益・所得の向上につながった成果を評価。</p>	 <p>戦略的なPRにより売上は前年度比1億円増！</p>

県民サービス・事務改善の部

【優秀賞】

統計課 『ツイッター等のSNSを活用した情報発信の強化』

H27年度目標数値	実績見込み
SNSの情報発信件数 170件 (ツイッター, フェイスブック) 各85件 (前年度実績：17件)	1,000件 (ツイッター, フェイスブック) 各500件
(表彰理由) ○ 若手職員によるプロジェクトチームが200件を超える発信アイデアを生み出したほか、各種統計調査の結果の迅速かつ分かりやすい提供・解説や、県民に関連が深いランキングの紹介など、毎日地道に情報発信。また、いばらき統計サポーター制度の創設やSNS統計小説の連載といった全国初の取組を実施した努力を高く評価。 ○ 目標の6倍となる発信実績を挙げ、ツイッターのフォロワー数が2,100人超となるなど、新たな情報源として定着し県民サービスの向上に貢献したほか、各種メディアで大きく取り上げられ、統計データや本県への関心を集めた成果を高く評価。	 <p>いばらき統計サポーターやSNS統計小説など多彩な取組により統計への関心アップ！</p>

【努力賞】

会計管理課 『給与システムにおける雇用保険料徴収事務の自動化』

H27年度目標数値	実績見込み
雇用保険料徴収事務の削減時間 8,220時間(1,060人日) (前年度実績：-)	8,720時間(1,125人日)
(表彰理由) ○ 387所属789人の再任用職員の雇用保険料徴収事務について、庶務担当職員の事務処理の現状を十分精査したうえで、総務事務センターや各支払管理者等と調整してトラブルなく給与システムの改修を行った努力を評価。 ○ 庶務事務の負担軽減が課題となっている中、全体で1,000人日を超える大きな負担軽減となるとともに、郵送料の削減や正確性の向上も図られた成果を評価。	 <p>1000人日を超える大きな負担軽減効果を実現！</p>